



2年学年だより

発行日：令和7年6月30日(月)

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

学校長：二上 直子 NO. 3



MINAMI

感じたことを伝えあう

校長代理 中澤 務

6月12日(木)、横浜みなとみらいホールを会場に合唱コンクールが開催されました。昨年より一か月ほど早い日程でした。「響歌乱舞」のテーマのもと、生徒の皆さんはクラスや学年の仲間と協力して練習してきました。会の冒頭で私から皆さんに挨拶をしました。

忙しい中、文化委員の皆さん中心に、準備をしてくれました。クラスや学年で話し合ったり、朝、昼、放課後に集まったり、時には意見が合わないこともあったかもしれませんが、それでも力を合わせてここまでやってきましたね。指揮、伴奏、パートリーダー、生徒の皆さん一人ひとりの努力が、今日という日につながっています。

芸術鑑賞だから、ここにいる皆さんそれぞれ、思い思いに感じ、楽しみ、味わってほしいと思います。そしてコンクールだから、コンクール当日に評価基準に沿って厳正に審査をする人がいて、その結果で賞が決まります。それが芸術鑑賞のあり方、コンクールの仕組みですね。でも、今日のステージが、自分たちが決めた目標に照らして成功したかどうかを決められるのは皆さんののではないのでしょうか。成功だったかどうか、はっきり言えるのは、この歌にしようってみんなで決めて、こうやって歌おうよって話し合っ、私たちの合唱はこうするんだって目標設定した皆さん自身じゃないかなって思うんです。仲間へのリスペクト、私たちが知らない、仲間の活躍は、ぜひ伝えあってほしいと思ってます。そして、学年を越えて「いいな、すごいな！」と感じた発表には、惜しみない拍手をお願いします。機会があれば感想も届けてあげてください。きっとその一言が、誰かの心にずっと残ります。

発表ごと、会場は大きな拍手に包まれました！

朝早く集まって準備をはじめ、コンクールの運営を協力して行い、全校生徒が解散しても会場に残って後片付けをしてくれた文化委員の皆さん、本当にありがとうございました。

合唱コンクールが終わり、互いの発表への感想交流が行われています。中学1年生の学年合唱、中学2、3年生のクラスへメッセージが送られました。互いの取組みへ言葉にして伝えあう…選んだ曲、音の強弱、ハーモニー、感じた迫力、指揮や伴奏…一つひとつのメッセージカードに感動が込められています。メッセージを受け取ったり、直接感想を聞いたりして、皆さんは自分たちの取組み、当日のステージをどう振り返るでしょうか。

感じたことや考えたことを伝えあう、このことがどれだけ大きな学びに、どれだけ自信や喜びにつながっていることでしょう。南高・南高附属中の皆さんが普段から自然にしていることですが、行事であってもそれがみんなの大きな力になっています。かけがえのない、この学校のよさだと改めて思いました。

